

審議会等の名称	令和6年度第1回西脇市文化財保護審議会
開催日時	令和6年11月18日(月) 午後3時～4時
開催場所	播磨内陸生活文化総合センター 多目的研修室
出席委員の氏名又は人数(敬称略)	足立裕司、佐野允彦、芝本 満、瀧原 務、西田 猛、
欠席委員の氏名又は人数(敬称略)	埴岡真弓
出席職員の職・氏名又は人数	教育長 遠藤一博 教育管理部長 高橋芳文 生涯学習課長 長谷川広幸 生活文化総合センター館長 佐藤 彰 生活文化総合センター主任 菅澤敏弘
公開・非公開の別	公開
傍聴者	なし
協議又は協議事項	1 令和6年度文化財関係事業の予定及び進捗状況について て 2 その他

会議の記録(概要)	
発言者	内 容
事務局	1 開 会
会 長	2 会長あいさつ
教育長	3 教育長あいさつ
事務局	4 報告及び意見交換 (1) 令和6年度文化財関係事業の予定及び進捗状況について 資料より、文化財保護事業及び郷土資料館事業について説明。
委 員	● 指定文化財補助事業に関する質疑応答。 荘厳寺、兵主神社どちらの修繕も同じ設計管理士に見積もりを取っているとのことだが、仕事が集中してもいけないし、何かあった時のためのリスク管理として別の業者にしたほうが良いのではないか。

	<p>● 国指定文化財旧西脇尋常高等小学校と同じ設計者の建物に関する質疑応答。</p>
委員	<p>旧西脇尋常高等小学校が国指定文化財となって、類型にあたる市内に数件ある同じ設計者の建物も良い建物なので、文化財関係の設計士かヘリテージマネージャーの協力はいるが登録文化財にすべきではないか。</p>
事務局	<p>登録に関する図面の制作の費用が問題になります。</p>
委員	<p>図面の制作には協力します。一人では難しいので、他の建築士の協力はありますが。県の方にも予算等の相談をしてみてもどうか。</p>
事務局	<p>ご協力いただけるのはありがとうございます。 過去にも他の建物で文化財として登録をしてはどうかという話があった際、登録はしてほしいが図面作成の費用がないという事がありました。 その時は、県の担当にヘリテージマネージャー養成講習会の会場として利用して図面を作ってもらえないかと相談しました。</p>
委員	<p>ヘリテージマネージャー養成講習会なら指導員として参加もできるので、そういうものも活用して、登録を考えてください。</p>
委員	<p>ヘリテージマネージャーとは何か。</p>
委員	<p>阪神・淡路大震災の際、甚大な被害が出たら建築士は多くいるが歴史的な建造物を調査できる建築士が足りないという問題が分かり、兵庫県教育委員会と建築士会が人材育成のために始めたのが、ヘリテージマネージャー養成講習会で現在は全国規模に広がっています。</p>
	<p>● フィールドパビリオンに関する質疑応答。</p>
委員	<p>万博の関係で、西脇に人が来られるという事か。</p>
事務局	<p>ツアー等でお客様が来られます。 県内各地にフィールドパビリオンとして多くの施設が認定され、西脇でも数件の施設が認定されており、その一つが郷土資料館です。</p>

委員	西脇小学校は、フィールドパビリオンはっていないのか。
事務局	今回のフィールドパビリオンにはなっていません。 学校として使っているのどう見せるかという問題がありますが、今後、市内観光には使っていきたいと思っています。
	(2) その他
委員	西脇には周りの土がなくなって石室だけが残っている下山古墳という珍しい古墳があるのでもっとPRをし、ほかの古墳も一緒に回るツアーをしてみたらどうか。
委員	郷土資料館は良い資料をたくさん持っていますが、その資料を使うために展示会を開くのは難しいと思うので、広報で毎月西脇の歴史を紹介している「にしわき歴史探訪」の様に少しずつ紹介して、資料を使ってはどうか。
委員	小学校の150周年の関係で桜丘小学校から資料の整理を依頼されて整理したら明治20年からの資料があった。しかし、昭和30年代から平成20年ぐらいの資料がなかった。 学校だけではないが、昭和30年代から平成20年ぐらいの資料は重要な資料でないものとして捨てられているので、今、収集しておく必要がある。
委員	行政文書に関しても同じことが言える、小さい市町では保管場所のこともあり難しいと思うが、大きい市では文書を扱う大学院生などに依頼して、要るもの要らないものを確認してから処分するようにしているところもあるので、出来れば同じようにしたほうが良い。
	閉会